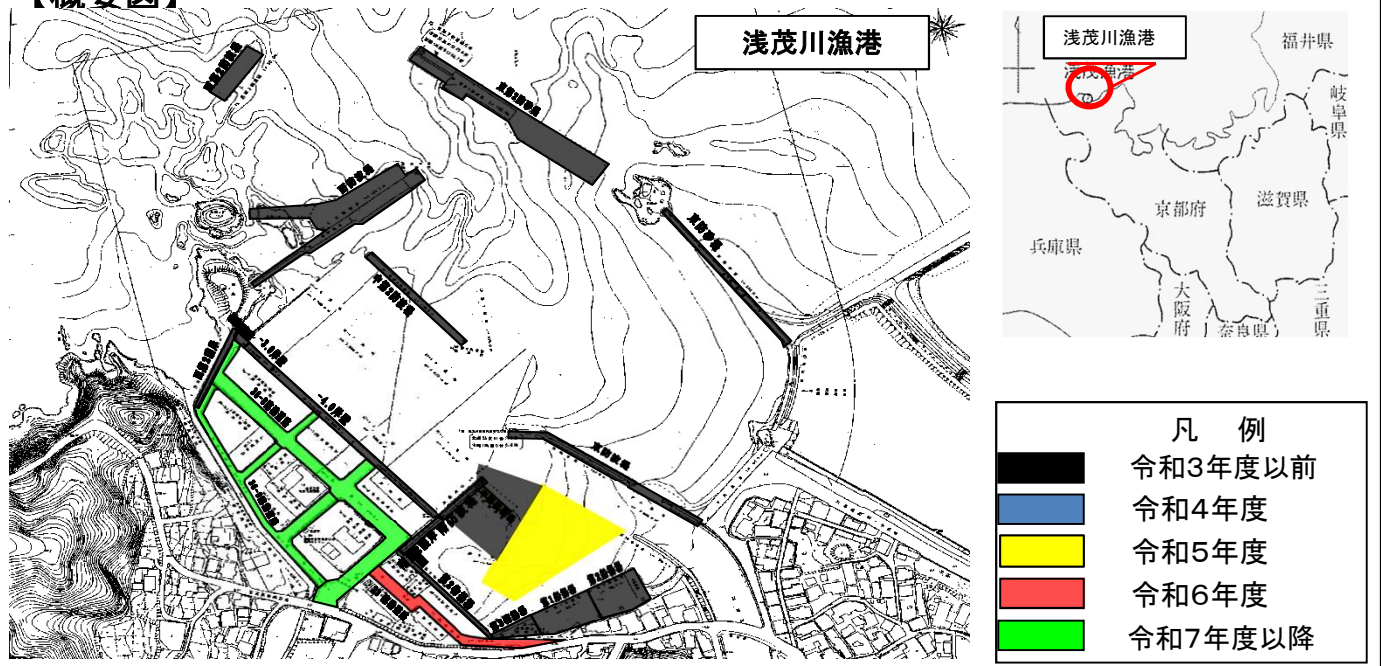


事業名	京丹後市営 水産物供給基盤機能保全事業	事業概要	全体計画	①総事業費 92,000千円 ②事業目的 計画的な機能保全により、漁港施設の長寿命化と更新コストの平準化を図る ③事業内容 機能保全計画策定 保全工事の実施 ④事業期間 令和4年度～令和8年度				
地区名	京丹後Ⅱ地区[浅茂川、浜詰、間人漁港]		5年度までの実績	①総事業費 54,000千円 ②事業内容 保全工事 (間人漁港 泊地浚渫) (浅茂川漁港 泊地浚渫) (浜詰漁港 物揚場補修)				
事業主体	京丹後市		6年度計画	①総事業費 12,300千円 ②事業内容 保全工事 (浅茂川漁港 道路補修) (浜詰漁港 船揚場補修)				
現況等	浅茂川、浜詰、間人漁港は、沿岸漁業の流通拠点あるいは生産拠点としての機能向上を図るため、水産物の陸揚げや漁船の避難に必要な施設を整備してきたが、過去に整備された施設の中には老朽化が進んでいるものもある。		負担割合	国：50%、府：16.7%、市町：31.7%、その他：1.6%				
事業効果	漁港施設の機能保全計画の策定を行い、機能保全工事を実施することにより、漁港施設の長寿命化を図りつつ、更新コストの平準化や縮減を図る。		年度区分	年度	R4まで	R5	R6	R7以降
コスト削減	計画的に予防保全を行うことにより、漁港施設に係るライフサイクルコストを低減する。		事業費(千円)		34,000	20,000	12,300	25,700
環境・景観への配慮	漁港施設の維持管理や保全工事の計画的な実施により施設損壊を回避、長期間健全な状態に維持することにより、周辺環境への影響を低減する。							

【概要図】



【写真】

事業名：浅茂川漁港
事業費：6,400千円



【浅茂川漁港】臨港道路

【写真】



【浜詰漁港】塩江船揚場